H.安全作業のために

ここでは、基本的な事項のみ説明します。型式により異なりますので詳しくは、製品に添付してある取扱説明書を参照する。

1、一般的な注意事項

⚠警告　作業に適した服装をする

はち巻・首巻き・腰タオルは禁止です。ヘルメットや滑り止めの付いた靴を着用し、作業に適した防護具などを付け、だぶつきのないを着用する。

【守らないと】

プラウにひっかかり、滑って転倒するおそれがある。

⚠警告　他人に貸すときは取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導をする。

【守らないと】

死亡事故や重大な傷害、プラウの破損をまねくおそれがある。

⚠注意　改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けないでください。また、改造をしない。

【守らないと】

事故・ケガ、プラウの破損・故障をまねくおそれがある。

⚠注意　点検・整備をおこなう

プラウを使う前と後には必ず点検・整備をする。特にボルト・ナットは、増し締めする。

また、リバーシブルプラウの場合は、油圧ホースの油もれをチエックする。

【守らないと】

事故・ケガ、プラウの故障をまねくおそれがある。

重　要　別の目的で使用しない

抜根・石掘りやロープをかけてけん引しない。

【守らないと】

トラクタやプラウの破損・故障をまねくおそれがある。

2、作業前後の確認時の注意事項

⚠ 警告　点検整備は平坦で安定した場所でおこなう

交通の危険がなく、プラウが倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、点検整備をする。

【守らないと】

プラウが転倒するなど、事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　点検整備は、一人でおこなう

点検整備は、一人で作業をする。

二人以上の協同作業をおこなうときは、各作業ごとに合図をする。

【守らないと】

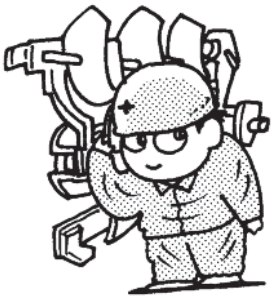
プラウが動いて、事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　ヘルメットを着用する

プラウは鉄で硬く、特にシェア・ジョインタ・コールタは鋭利になっていますので、ヘルメットを必ず着用する。

【守らないと】

何かの拍子でプラウに接触して、傷害事故をまねくおそれがある。



⚠ 警告　コールタ・シェア・ジョインタ・ランドサイドは素手でさわらない

コールタ・シェア・ジョインタ・ランドサイドは、素手でさわらない。

【守らないと】

鋭利になっているので、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意　目的にあった工具を正しく使用する

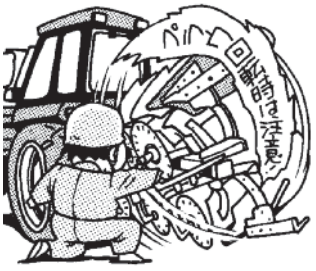
点検整備に必要な工具類は、適正な管理をし、目的にあった工具を正しく使用する。

【守らないと】

整備不良で事故やプラウの故障を引きおこすおそれがある。

3、プラウ着脱時の注意事項

⚠ 危険　プラウ回転時は、回りに注意する



リバーシブルプラウの場合は、装着後プラウの回転テストをするときは、まわりの人や物に注意する。

【守らないと】

接触して、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　着脱は一人でおこなう

装着・取り外しは一人で作業をする。
二人以上の協同作業をおこなうときは、各作業ごとに合図をする。

【守らないと】

プラウが動いて、事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　着脱は平坦な場所でおこなう

プラウの着脱は、倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所でおこう。

【守らないと】

プラウが転倒するなど、事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　トラクタとプラウの周辺に人を近づけない

トラクタを移動してプラウを着脱するときは、トラクタの周辺に人を近づけない。また、トラクタとプラウとの間に人が入らないようにする。

【守らないと】

接触やはさまって、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　プラウの下にもぐったり、足を入れない

プラウを上げたときに、プラウの下にもぐったり、足を踏み込んだりしない。

【守らないと】

何かの原因でプラウが下がったときに、傷害事故をまねくおそれがある。

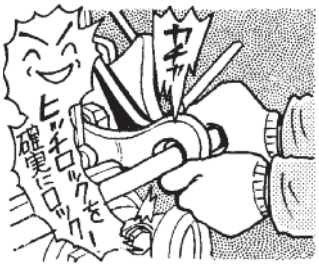
⚠ 警告　装着したときは、旋回に注意

プラウによっては、かなりの長さになるものがあるので、旋回時は周囲の人や物に注意する。

【守らないと】

プラウが接触して、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意　ヒッチロックを確実にロックする



トラクタに3点で装着していることを、確認する。特に、ロアリンクヒッチをヒッチロックで確実に固定する。

【守らないと】

プラウが脱落するなど、事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意　バンパーウエイトでバランスをとる

重いプラウ装着したときは、フロントに適正なウエイトをつけて、バランスを保つ。

【守らないと】

バランスをくずして、事故を引きおこすおそれがある。

重　要　キャビン後方の窓はしめる

リバーシブルプラウの場合は、プラウを油圧で持ち上げるとき、キャビン後方の窓は閉める。

【守らないと】

プラウがキャビンの窓に接触して、窓を破損させるおそれがある。

4、プラウ調整時の注意事項

⚠危険　プラウの回転中は人を近づけない

プラウを調整するときは、周辺に人を近づけない。特にリバーシブルプラウの場合は、レベル目盛調整時にプラウを回転させますので、接近禁止である。

【守らないと】

プラウに接触して、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠警告　調整はお互いに合図をする

二人以上の協同作業をおこなうときは、各作業ごとに合図をする。

【守らないと】

プラウが動いて、事故をまねくおそれがある。

5、移動時の注意事項

⚠警告　移動時は路肩や旋回に注意

溝のある農道や両側が傾斜している農道では、バランスが崩れやすいため、路肩や旋回に十分注意する。

【守らないと】

転倒して、破損や傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意 公道走行時はプラウの装着禁止

公道を走行するときは、プラウを取り外す。
【守らないと】
道路運送車両法違反である。

6、作業時の注意事項

⚠ 危険 子供を近づけない

プラウ回転時は、人がいないか確認する。特に子供には十分注意し、近づけないようにする。
【守らないと】
巻き込んだりして、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告 傾斜地での急旋回はしない

傾斜地での急旋回は、トラクタとのバランスが崩れるのでしない。
【守らないと】
トラクターが転倒するなど、事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告 安全ボルトの交換時はボトムの下に入らな

上のボトムの安全ボルトの交換時は、ボトムの前後や下に絶対に入らないで作業をする。
【守らないと】
ボルトをゆるめるとボトムが落下して、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告 プラウの上に人を乗せない

作業時には、プラウの上に人や物を乗せない。
【守らないと】
転落して、傷害事故をまねくおそれがある。

7、作業終了後・格納の注意事項

⚠ 警告　スタンドを必ずつける

トラクタからプラウをはずす前には、必ず純正のスタンドを取り付ける。

【守らないと】

転倒して、破損や傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 警告　平坦な硬い場所に格納する

プラウが倒れたり、動いたりしないような平坦な硬い場所に置く。

【守らないと】

転倒して、破損や傷害事故をまねくおそれがある。

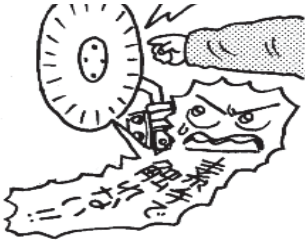
⚠ 警告　移動時はリフトを使う

プラウ本体を倉庫などの他へ移動するときは、リフトを使用する。フロントローダーなどで吊らない。

【守らないと】

転落して、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意　コールタやシェア･ランドサイド･ジョインタは素手でさわらない



水洗いや摩耗部に油を塗るときは、直接素手でコールタやシェア・ランドサイド・ジョインタにさわらない。

【守らないと】

鋭利になっているので、傷害事故をまねくおそれがある。

⚠ 注意　コールタやシェア･ジョインタは足でけとばさない

水洗いや泥落としのときは、足でコールタやシェア・ジョインタをけとばさない。

【守らないと】

鋭利になっているので、傷害事故をまねくおそれがある。